

【NEWS RELEASE】

2021年4月1日

各位

株式会社三井住友銀行

2021年度新入社員入行式頭取訓辞要旨

本日、三井住友銀行頭取 CEO 高島 誠は、2021年度新入社員入行式において、下記要旨の訓辞を述べました。

記

1. 経営環境と方向性

新型コロナウイルスは、公衆衛生上の危機であると同時に、改めて銀行の社会的意義が再認識される契機でもある。コロナ禍は、社会が、そしてお客さまがそもそも抱えていた構造的課題を一気に浮き彫りにした。こうした変化を前向きに捉え、課題解決に向けて、三井住友銀行を誰よりも頼りにされるマーケットリーダーにしていきたいと考えている。

2. 新入社員へのメッセージ(1) 基礎を大切にし、その上で“自分ならではの”個性と専門性を磨いて欲しい

「変革にチャレンジし、果敢に攻める銀行」を目指すために、まずは確りとした基礎を身につけて欲しい。その上で、自身の個性や独創性を加えるという「応用」がビジネスのプロとして必要になる。それぞれが抱く高い志を実現するために確り基礎を固め、それぞれの“自分ならではの”個性を加え、専門性を磨いて欲しい。

(2) 失敗を恐れず、何にでも果敢にチャレンジすることで、自身の可能性を広げて欲しい

皆さんはこれから新しい環境に身を置くことになるが、受け身であってはならない。若い時にどれだけ色々なことにぶつかり、失敗したかが、将来の実力、プロとしての付加価値を決めている。自らの可能性を狭く限定することなく、何事にも、自分には到底できそうもないと思えることにでも、主体的に、怯むことなく、逃げずに立ち向かって欲しい。

(3) オーナーシップを持ち、自らのキャリアを自分の手で掴みとる気概を持って欲しい

「自分たちの手で三井住友銀行を引っ張っていく」という意気込みを持って、主体的に新しいことにチャレンジし、それを楽しんで欲しい。三井住友銀行には自分の意識の持ち方や頑張り次第で、幾らでもチャンスを掴みとれる広大なフィールドがある。基礎を大切に個性と専門性を磨き、高いオーナーシップを持って、主体的にチャレンジし続けることで、自分自身の付加価値を高め、「自らの手でキャリアを掴みとる」という気概をどうか忘れないで欲しい。

3. 結び

With コロナの中で緊張感の高い状況が続きますが、前を向いて一緒に元気に歩みを進めて欲しい。皆さんの縦横無尽の活躍を期待している。

以上